

カスタマーディスプレイ

DSP-A01 シリーズ

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、
正しくお取り扱いください。
お読みになった後も必要なときすぐ見られるよう、
大切に保管してください。

セイコーインスツル株式会社

Rev.01	2019年 7月
Rev.02	2019年 10月
Rev.03	2021年 9月
Rev.04	2024年 6月

©セイコーインスツル株式会社 2019-2024

無断転載を禁じます。

本書の内容は、断りなく変更することがあります。

SII ●はセイコーインスツル株式会社の登録商標です。

Android™はGoogle LLC.の商標です。

IOSはCiscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、
ライセンスに基づき使用されています。

Microsoft®及びWindows®は米国Microsoft Corporationの米国、
日本及びその他の国における登録商標です。

Bluetooth®はBluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

本製品のソフトウェアは一部Independent JPEG Groupの著作物に基づいています。

その他の製品名および会社名は各社の商標または登録商標です。

本製品を運用した結果の影響による損失については、当社は一切の責任を負いかねます。

本製品は産業機器用途の製品として開発されています。

この装置はクラスA機器です。

この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

本製品はEU RoHS指令（2011/65/EU）に適合しております。

1 はじめに

このたびはカスタマーディスプレイDSP-A01シリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書ではカスタマーディスプレイDSP-A01シリーズ（以後、ディスプレイと呼びます）の取り扱い方法について説明しています。

ご使用前に必ず「2 安全上の注意」「3 お取り扱い上の注意」をよくお読みの上、製品を安全に正しくお取り扱いください。

この取扱説明書はお読みになった後も、必要な時すぐに見られるよう、大切に保管してください。

ディスプレイが対応するセイコーインスツル製プリンタは以下の通りです。



- RP-F10シリーズ

この取扱説明書の構成は以下のようになっています。

1	はじめに	1
2	安全上の注意	2
3	お取り扱い上の注意	5
4	機種分類	7
5	ディスプレイのモード	8
6	各部の名称	9
7	準備	10
8	ディスプレイの接続方法	11
9	ディスプレイの設置方法	12
10	ディスプレイの初期設定	15
11	USBケーブルの変更	20
12	ソフトウェアの利用	22
13	ディスプレイのメンテナンス	25
14	困った時に	26
15	仕様	27
16	機能設定内容一覧	29

2 安全上の注意

この安全上の注意では製品を安全に正しくお使いいただくため、または機器の損傷を防ぐため、以下の記号を使って注意事項を喚起しています。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



左の絵表示は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。



左の絵表示は禁止行為であることを告げるものです。



の表示例は「分解禁止」を表しています。



左の絵表示は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。










の表示例は「ディスプレイのUSBケーブルを外してください」ということを表しています。


■ご使用上の注意

以下の説明の中の「製品」とは、ディスプレイを示します。





警告

以下の事項は絶対に行わないでください。火災や感電、事故の原因になります。	
	製品の内部や隙間に金属片や水などの異物をいれないでください。
	製品の端子に触れないでください。 製品の端子間を金属などの導体でショートさせないでください。
	製品を濡らさないでください。
	濡れた手で製品に触らないでください。
	製品の分解や改造をしないでください。
	製品の端子に、ほこりや金属物を付着させないでください。
以下の事項は絶対に守ってお使いください。火災や感電、事故の原因になる可能性があります。	
	製品は法規制に適合している国でのみご使用ください。 製品安全を確保できない危険がある上、法規違反に問われる場合があります。

異常発生時の対応

以下のような場合は記載内容に従ってください。火災や感電、事故の原因になる可能性があります。	
	製品が以下のような場合は、ディスプレイのUSBケーブルを外してください。 <ul style="list-style-type: none">◆ 異常状態から回復できない時◆ 異臭がする、煙が出た、異常に熱い、または異常音の発生など通常と異なる時◆ 内部や隙間に、金属片や水などの異物が入った時◆ ケースが壊れた時

注意

以下の事項を守ってお使いください。火災や感電、事故の原因になる可能性があります。	
	製品を長期間使用しない場合やお手入れの際は、ディスプレイのUSBケーブルを外してください。
	製品を以下のような場所で使用、保管しないでください。 <ul style="list-style-type: none">◆ 直射日光の当たる場所、高温になる場所◆ 湿気や埃の多い場所、水分のかかる可能性がある場所◆ 振動の激しい場所、不安定な場所
	製品を使用する際は、上に布などをかぶせないでください。
	乳幼児の手の届かないところに置いてください。

3 お取り扱い上の注意

製品の性能を発揮、維持するために、以下のことに注意して正しくお使いください。

■ ご使用に際して

ディスプレイは対応するセイコーインスツル製プリンタ経由で使用、または単体で使用する製品です。ディスプレイの説明書に記載されていないプリンタの機種、プリンタの説明書にDSP-A01が記載されていない機種には接続しないでください。

また、プリンタ経由で使用した場合の仕様はプリンタ本体に準じますので、あらかじめ接続するプリンタの説明書をお読みになり、使用上の注意事項を守ってください。

液晶ディスプレイは非常に精密な技術で作られており、有効画素は99.99%以上です。

画面上において一部に、点灯しない画素や点灯したままの画素が現れる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障や不良ではありません。

使用環境に関する項目

- ◆ 落としたり、ぶつけたりして衝撃を与えないでください。
- ◆ 直射日光が当たる場所には置かないでください。
- ◆ 周囲の温度や湿度に気を付けてください。

使用に適した環境は以下のとおりです。

- 温度の範囲：5℃～45℃
- 湿度の範囲：10%RH～90%RH（結露なきこと）

各温度での保証可能湿度は「15仕様」を参照してください。

- ◆ 複写機のモータなど強い磁気を発生するもののそばに置かないでください。
- ◆ 腐食性ガスやシロキサン雰囲気のある場所などには設置しないでください。

使用・動作時に関する項目

- ◆ ディスプレイ取り扱いの際には、静電気に十分ご注意ください。静電気が放電されると、USB通信が切断されることがあります。この問題が発生した場合、ディスプレイのUSBケーブルを外し、数秒の時間をあけ再度接続してください。
- ◆ 製品内部へクリップ、虫ピン、ネジ等の異物などを落としたり入れたりしないでください。
- ◆ 製品に液体などをこぼしたり、薬剤などを吹きかけたりしないでください。
- ◆ 操作パネル部の操作はペン先などの鋭利なものでは絶対に行わないでください。
- ◆ 製品のエッジ部等で、身体や他の物を傷つけないように注意してください。
- ◆ 使用中に異常が発生したら直ちに使用を中止してください。
- ◆ サービスマン以外、ディスプレイの分解等を行わないでください。

メンテナンスに関する項目

- ◆ 製品のケースが汚れている時は、柔らかい布で汚れを拭き取ってください。アルコールなどの溶剤は使用しないでください。
- ◆ 各接続端子が汚れている時は、ご使用になる前に乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。汚れていると接触不良の原因になります。
- ◆ LCDに汚れが付着した時は、少量のアルコールで湿らせた無塵布で、LCDの汚れを拭き取ってください。LCDは乾いた布やティッシュペーパーで拭かないでください。

保管に関する項目

- ◆ ご使用にならない時は、ディスプレイのUSBケーブルを外してください。

■ 廃棄時の注意事項

ご使用済みの製品を廃棄する時は、各自治体の条例または規則に従って廃棄してください。

■ 表記について

次のページ以降では「2 安全上の注意」で示した記号のほか、取り扱い上の注意事項や知っておいていただきたい事項を、以下のように表記して区分しています。

注意

- ◆ 取り扱い上の注意事項

守らないと製品の性能を発揮できない、または製品の故障の原因となる注意事項です。

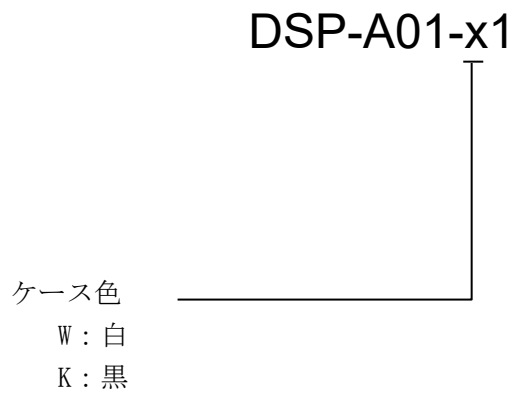
ヒント

- 知っておいていただきたい事項

製品の性能や操作する上で知っておいていただきたい事項を説明しています。

4 機種分類

下記の形式呼称方法により区分されます。

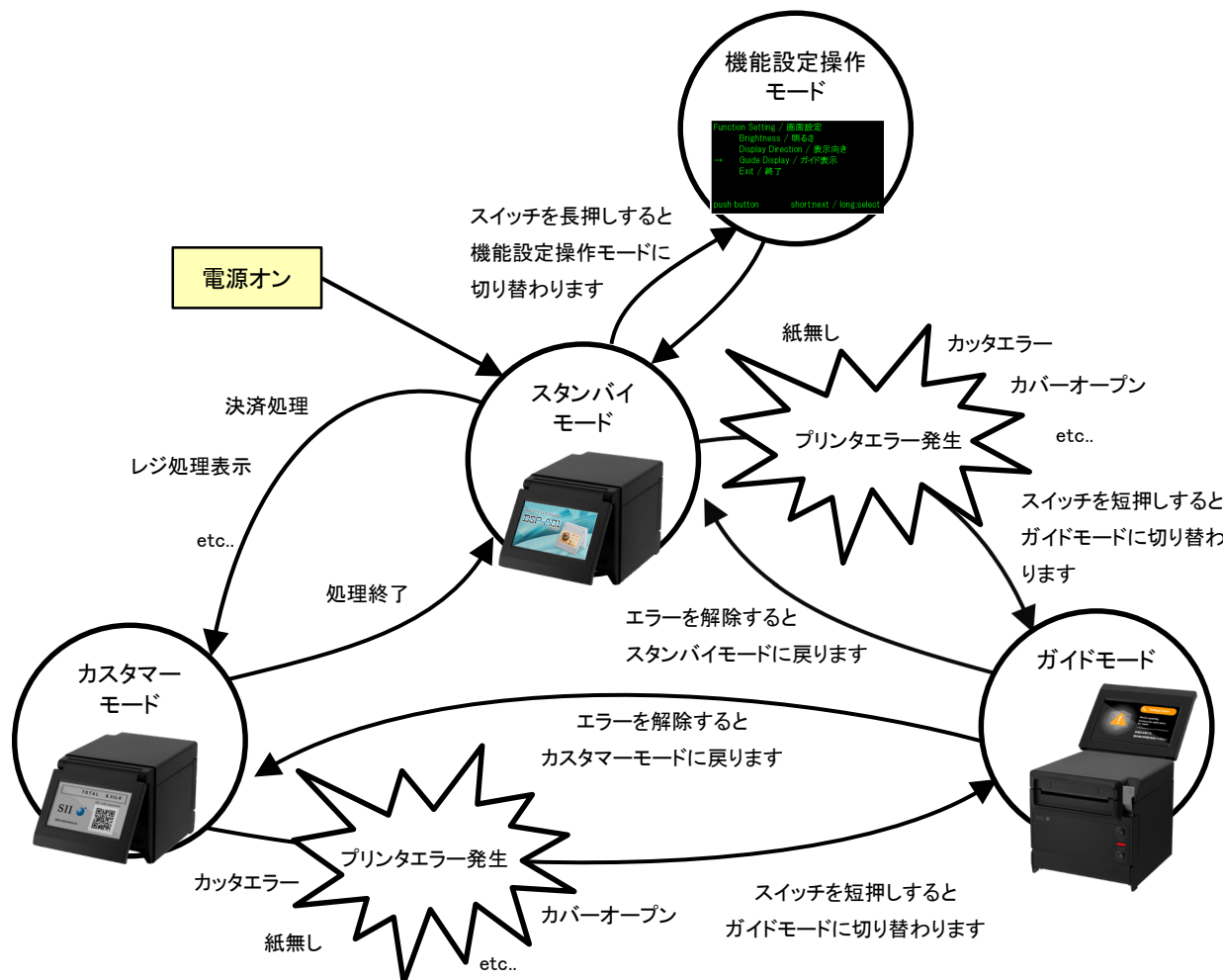


5 ディスプレイのモード

■ 処理イメージとモード

ディスプレイは4種類のモードがあります。

処理イメージは工場出荷時の状態、かつプリンタ経由でディスプレイを使用した場合のイメージであり、ご使用のシステム(POSレジアプリなど)によっては処理が異なる場合があります。



◆ スタンバイモード

電源オン直後やデータの待ち受け時に、画像を表示するモードです。

お好きな画像を待ち受け画面として登録したり、複数枚の画像をスライドショーとして繰り返し表示できます。

◆ カスタマーモード

ご使用のシステムによって動作や表示内容が異なります。

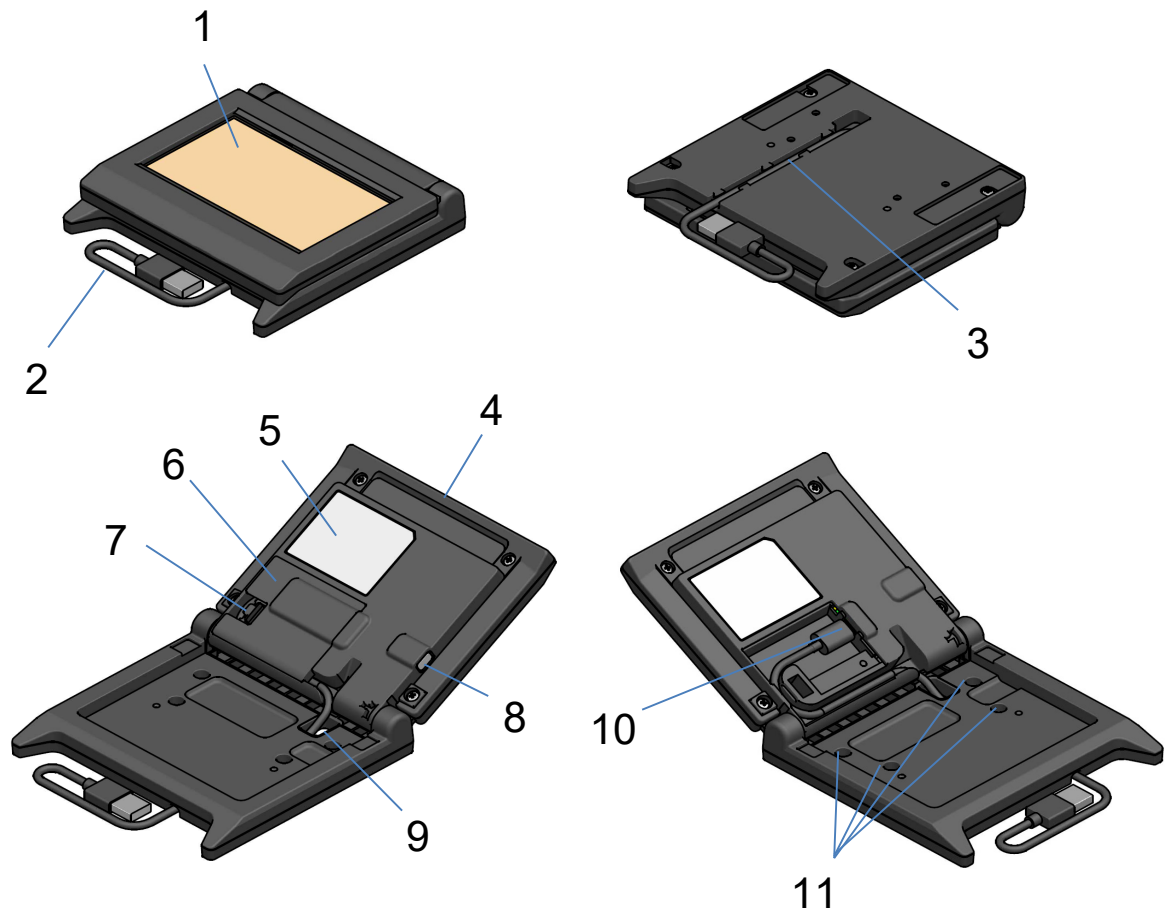
◆ ガイドモード

プリンタのエラーや、Bluetoothペアリングモード中など、プリンタの状態やエラーの解除方法を表示するモードです。ディスプレイとプリンタがUSBケーブルで接続されている場合に利用できます。

◆ 機能設定操作モード

カスタマーモードやガイドモードの表示向きなどを設定するモードです。ディスプレイの設置姿勢に応じて機能設定を変更してください。

6 各部の名称



1 LCD

ディスプレイの画面です。

2 USBケーブル

プリンタまたはホスト装置に接続します。

3 USBケーブル這い回し用溝

USBケーブルを適切に這い回すための溝です。

4 LCDユニット

LCDを含むディスプレイ全体の機構です。

5 プロダクトラベル

本製品モデル名、定格及びシリアル番号を表示します。

6 ケーブルカバー

USBケーブル、及びUSBコネクタを覆うカバーです。

7 ケーブルカバー取り外し用ノブ

ケーブルカバーを開けるためのノブです。

8 機能設定切替スイッチ

ディスプレイの表示向きの設定や、表示されている画面の向きを切り替えるスイッチです。
この取扱説明書では“スイッチ”とします。このスイッチを1秒未満押すことを“短押し”、1秒以上押すことを“長押し”とします。

9 USBケーブル通し穴

USBケーブルを通します。

10 USBコネクタ

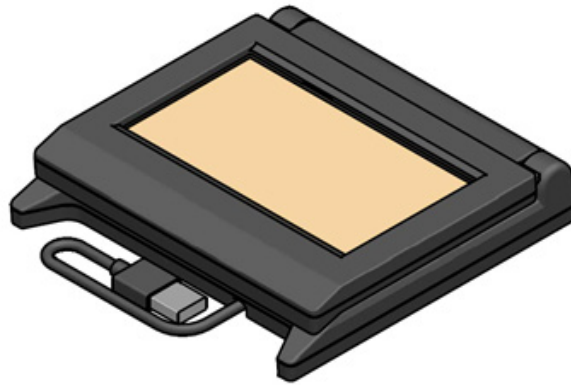
USBケーブルを接続します。

11 取り付け用ねじ穴 (4カ所)

ディスプレイをプリンタ、または壁に取り付けるねじを通す穴です。

7 準備

ディスプレイと付属品が入っていることを確認してください。
梱包箱と梱包材は再輸送や長期保管の時に使用できますので、大切に保管してください。



ディスプレイ (USBケーブル付き)



安全上の注意



クイックスタートガイド



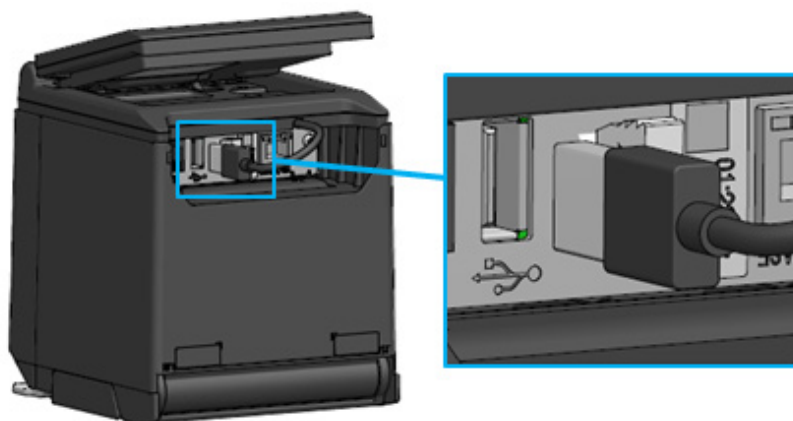
ディスプレイ取り付けねじ 4本
(タッピングねじ 3×6)

8 ディスプレイの接続方法

ディスプレイの接続方法は2種類あります。

接続方法	接続イメージ
プリンタ接続	
ホスト装置接続	

プリンタ接続の場合は、USBケーブルをプリンタ（背面のUSBホスト用コネクタ）に接続してください。



プリンタとUSBケーブルの接続

ホスト装置接続の場合は、USBケーブルをホスト装置のUSBコネクタに接続してください。

接続できるUSBコネクタの形状は、「TypeA」です。

工場出荷時に接続されているUSBケーブルの長さは約300mmです。

ケーブル長さが不足する場合は、市販のUSBケーブルに変更してください。

USBケーブルの変更方法は、「11 USBケーブルの変更」を参照してください。

注意

- ◆ ディスプレイの電源をオンにするには、プリンタ接続またはホスト装置接続された状態で、プリンタまたはホスト装置の電源をオンにしてください。
- ◆ ディスプレイの電源をオフにするには、プリンタまたはホスト装置の電源をオフにしてください。
- ◆ ディスプレイの電源がオンの状態で、USBケーブルを外さないでください。

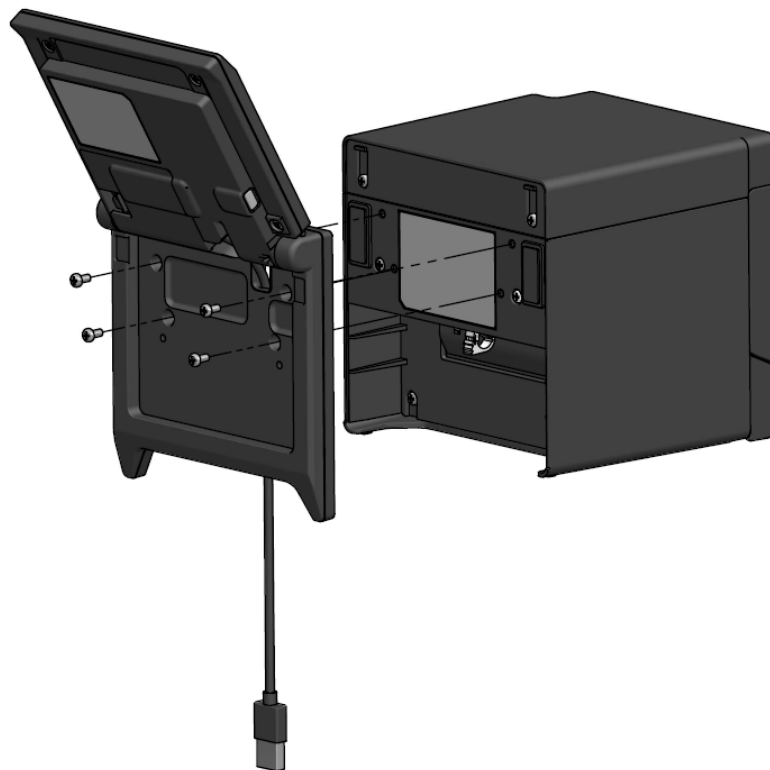
9 ディスプレイの設置方法

ディスプレイの設置方法は下表の通りです。

設置姿勢	設置イメージ	方法	
一体型	 A black all-in-one device with a screen and a printer unit integrated together.	「9.1 一体型の取り付け方法」に進んでください。	
独立型	縦置き	 A separate screen and printer unit. The screen is shown in a vertical orientation with a curved arrow indicating its movement.	「10.1 独立型（縦置き）の初期設定」に進んでください。
	横置き	 A separate screen and printer unit. The screen is shown in a horizontal orientation with a curved arrow indicating its movement.	「10.2 独立型（横置き）の初期設定」に進んでください。
壁掛け	 A separate screen and printer unit. The screen is shown mounted on a wall, with a dotted line indicating its connection to the printer unit on a table.	「9.2 壁掛けの取り付け方法」に進んでください。	

9.1 一体型の取り付け方法

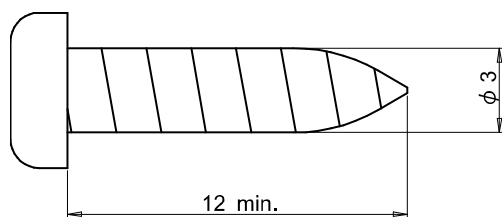
1. 同梱品からディスプレイ取り付けねじを取り出してください。
2. ディスプレイとプリンタのネジ穴位置を合わせ、4本のディスプレイ取り付けねじでしっかりと固定してください。
ねじ締めトルクは $39.2\text{cN}\cdot\text{m}$ ($4\text{kgf}\cdot\text{cm}$) としてください。



3. USBケーブルをプリンタに接続してください。
接続方法は「8 ディスプレイの接続方法」を参照してください。

9.2 壁掛けの取り付け方法

1. ディスプレイ背面のネジ穴に合う市販のネジを用意してください。



単位：mm

2. USBケーブルを変更する場合は、「11 USBケーブルの変更」を参照してください。
3. ディスプレイを設置面に合わせて、4本のねじでしっかりと固定してください。
4. USBケーブルをプリンタまたはホスト装置に接続してください。
接続方法は「8 ディスプレイの接続方法」を参照してください。




注意

- ◆ 壁の材質や強度に合ったネジを使用してください。壁の材質によっては破損する恐れがあります。
- ◆ 設置する場所、材質、構造をご確認の上、ディスプレイを設置面に確実に固定してください。落下により、ケガ及び器物を破損する恐れがあります。
- ◆ 取り付けの不備、強度不足、誤使用、天災などによる事故、損傷につきましては、一切の責任を負いかねます。

10 ディスプレイの初期設定

表示向きなどの機能設定項目は、機能設定操作モードのスイッチ操作で設定値を変更できます。設定値はプリンタまたはホスト装置の電源をオフ、またはディスプレイのUSBケーブルを外しても保持されます。

機能設定項目の工場出荷時の設定値は下表の通りです。

	スタンバイモード	カスタマーモード	ガイドモード
機能設定項目		 (表示例)	
Brightness / 明るさ	100%	100%	100%
Display Direction / 表示向き	No Rotate / 回転なし	No Rotate / 回転なし	-
Guide Display / ガイド表示	-	-	Rotate 180deg. / 180度回転

ディスプレイの設置姿勢に応じて、表示向きを設定してください。

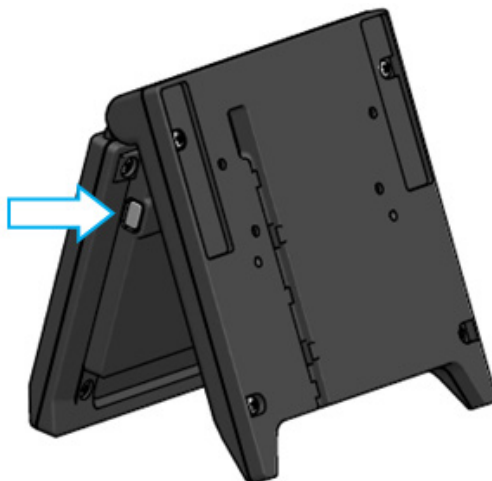
設置姿勢	設置イメージ	方法
一体型		そのままご使用いただけます。
独立型（縦置き）		「10.1 独立型（縦置き）の初期設定」に進んでください。
独立型（横置き）		「10.2 独立型（横置き）の初期設定」に進んでください。

10.1 独立型（縦置き）の初期設定

1. USBケーブルを変更する場合は、「11 USBケーブルの変更」を参照してください。
2. USBケーブルをプリンタまたはホスト装置に接続して、プリンタまたはホスト装置の電源をオンにしてください。

接続方法は「8 ディスプレイの接続方法」を参照してください。

3. 図の矢印で示すスイッチを長押ししてください。
LCDがスタンバイモードから機能設定操作モードの表示に切り替わります。



4. 「Function Setting / 画面設定」の画面でスイッチを短押しすると、「→」マークが次の項目に移動します。
スイッチを短押しして、「Guide Display / ガイド表示」に「→」マークを移動し、スイッチを長押ししてください。

```
Function Setting / 画面設定
  Brightness / 明るさ
  Display Direction / 表示向き
→ Guide Display / ガイド表示
  Exit / 終了

press switch      short:select / long:OK
```

5. スイッチを短押しして、「No Rotate / 回転無し」に「→」マークを移動し、スイッチを長押ししてください。

```
Guide Display / ガイド表示
→ No Rotate / 回転無し
  ◆ Rotate 180deg. / 180度回転
  Back / 戻る
  Exit / 終了

press switch      short:select / long:OK
```

6. "◆"マークが「No Rotate / 回転無し」の先頭に表示されていることを確認してください。

```
Guide Display / ガイド表示
→ ◆ No Rotate / 回転無し
    Rotate 180deg. / 180度回転
    Back / 戻る
    Exit / 終了

press switch      short:select / long:OK
```

7. スイッチを短押しして、「Exit / 終了」に"→"マークを移動し、スイッチを長押ししてください。
8. スイッチを短押しして、「Save Setting and Exit / 保存して終了」に"→"マークを移動し、スイッチを長押ししてください。

設定が保存され、LCDはスタンバイモードの表示になります。

```
Exit / 終了
→ Save Setting and Exit / 保存して終了
    Back / 戻る
    Exit / 終了

press switch      short:select / long:OK
```

ヒント

- 本設定を行うと、スタンバイモード、カスタマーモード、ガイドモードの表示向きは下記になります。



スタンバイモード カスタマーモード（例） ガイドモード

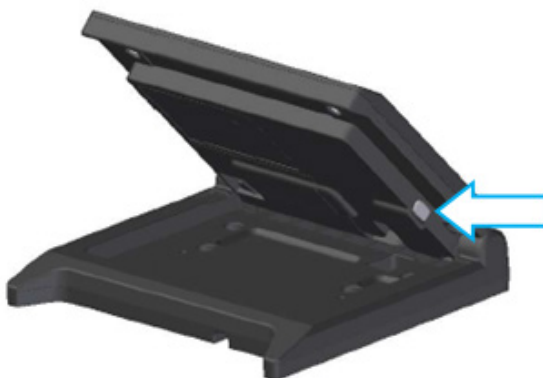
- スタンバイモード時にスイッチを長押しすると、下記の機能設定項目を変更できます。
 - Brightness / 明るさ
 - Display Direction / 表示向き
 - Guide Display / ガイド表示
- カスタマーモード時にスイッチを長押しすると、機能設定の「Display Direction / 表示向き選択」が変更され、次回からの表示向きが180度回転されます。
- プリンタにエラーなどが発生した場合にスイッチを短押しすると、ガイドモードに切り替わります。

ガイドモード時にスイッチを長押しすると、機能設定の「Guide Display / ガイド表示選択」が変更され、次回からの表示向きが180度回転されます。

エラー解除後は自動的に元のモードに戻ります。

10.2 独立型（横置き）の初期設定

1. USBケーブルを変更する場合は、「11 USBケーブルの変更」を参照してください。
2. USBケーブルをプリンタまたはホスト装置に接続して、プリンタまたはホスト装置の電源をオンにしてください。
接続方法は「8 ディスプレイの接続方法」を参照してください。
3. 図の矢印で示すスイッチを長押ししてください。
LCDがスタンバイモードから機能設定操作モードの表示に切り替わります。



4. 「Function Setting / 画面設定」の画面でスイッチを短押しすると、「→」マークが次の項目に移動します。
スイッチを短押しして、「Display Direction / 表示向き」に「→」マークを移動し、スイッチを長押ししてください。

```
Function Setting / 画面設定
  Brightness / 明るさ
→  Display Direction / 表示向き
  Guide Display / ガイド表示
  Exit / 終了

press switch      short:select / long:OK
```

5. スイッチを短押しして、「Rotate 180deg. / 180度回転」に「→」マークを移動し、スイッチを長押ししてください。

```
Display Direction / 表示向き
  ◆ No Rotate / 回転無し
→  Rotate 180deg. / 180度回転
  Back / 戻る
  Exit / 終了

press switch      short:select / long:OK
```

6. "◆"マークが「Rotate 180deg. / 180度回転」の先頭に表示されていることを確認してください。



7. スイッチを短押しして、「Exit / 終了」に"→"マークを移動し、スイッチを長押ししてください。
8. スイッチを短押しして、「Save Setting and Exit / 保存して終了」に"→"マークを移動し、スイッチを長押ししてください。
設定が保存され、LCDはスタンバイモードの表示になります。



ヒント

- 本設定を行うと、スタンバイモード、カスタマーモード、ガイドモードの表示向きは下記になります。



スタンバイモード



カスタマーモード（例）



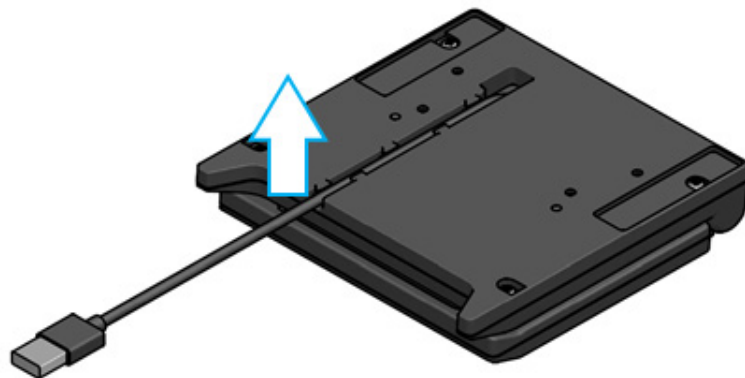
ガイドモード

- スタンバイモード時にスイッチを長押しすると、下記の機能設定項目を変更できます。
 - Brightness / 明るさ
 - Display Direction / 表示向き
 - Guide Display / ガイド表示
- カスタマーモード時にスイッチを長押しすると、機能設定の「Display Direction / 表示向き選択」が変更され、次回からの表示向きが180度回転されます。
- プリンタにエラーなどが発生した場合にスイッチを短押しすると、ガイドモードに切り替わります。
ガイドモード時にスイッチを長押しすると、機能設定の「Guide Display / ガイド表示選択」が変更され、次回からの表示向きが180度回転されます。
エラー解除後は自動的に元のモードに戻ります。

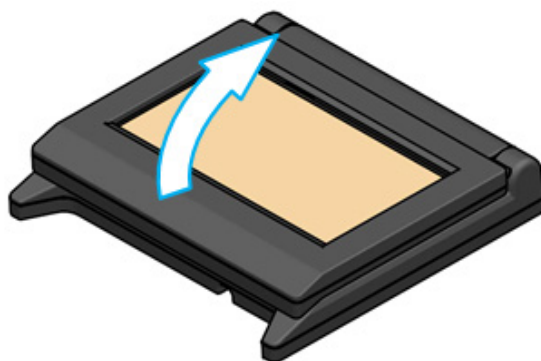
11 USBケーブルの変更

工場出荷時に接続されているUSBケーブルの長さは約300mmです。
ケーブル長さが不足する場合は、市販のUSBケーブルに変更してください。
接続されているUSBケーブルから、市販のUSBケーブルに変更する場合の手順を説明します。

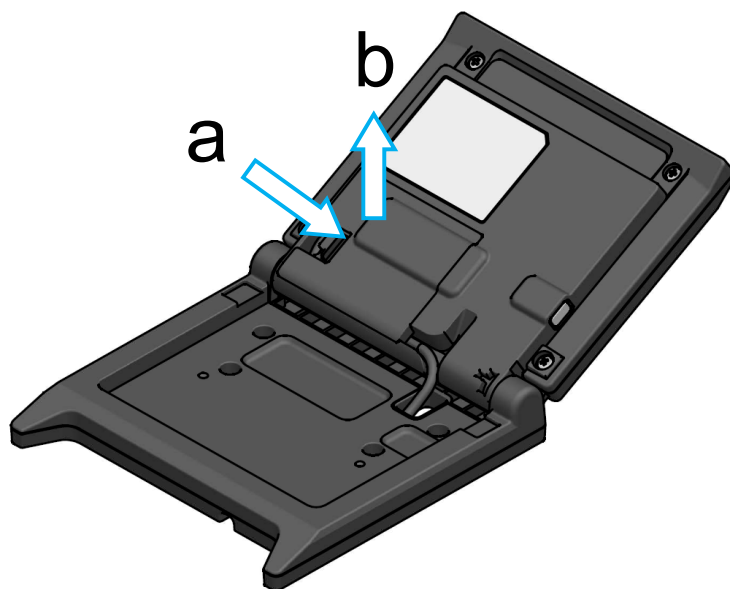
1. USBケーブルをUSBケーブル這い回し用溝から矢印方向に引き出してください。



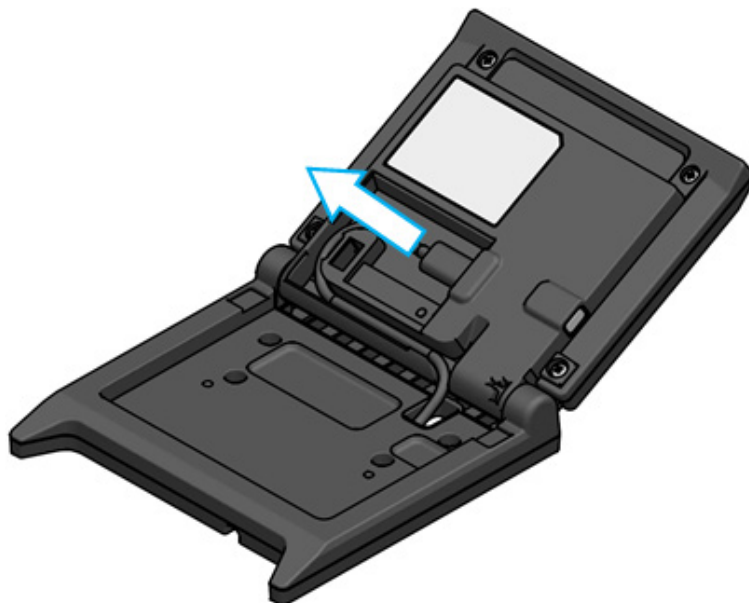
2. ディスプレイを裏返して、LCDユニットを開いてください。



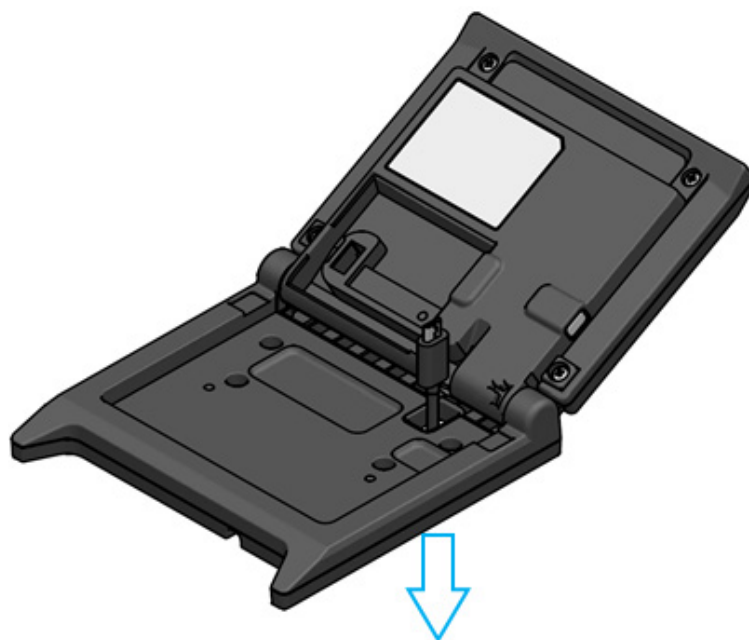
3. ケーブルカバー取り外し用ノブを、aの方向に押してからbの方向に上げて、ケーブルカバーを外してください。



4. USBケーブルのプラグをUSBコネクタから抜いてください。



5. USBケーブルをUSBケーブル通し用穴から抜いてください。



6. 変更するUSBケーブルを取り付けてください。
取り付け方法は手順の5から手順の1へ、取り外しとは逆の手順を実施してください。

注意

- ◆ 改造されたUSBケーブルは使用しないでください。
- ◆ 市販のUSBケーブルを使用する際は、お客様のシステム環境で問題ないことを実機にて事前に十分確認してください。
- ◆ 市販のUSBケーブルはUSB2.0規格の準拠品で、長さ5m未満のものを使用してください。

12 ソフトウェアの利用

ディスプレイでは便利なソフトウェアを用意しています。

ご使用のシステム(POSレジアプリなど)によっては、利用できない場合があります。

プラットフォーム	ソフトウェア	説明
Windows	SII Printer Driver for Windows	ディスプレイを使用するのに必要なソフトウェアです。 ソフトウェアには、プリンタードライバーだけでなくディスプレイ用のドライバーなどもバンドルされています。
	SII Slideshow Setting Utility	スタンバイモードを自由に変更できるユーティリティソフトウェアです。
	SII Display Setting Utility	ディスプレイの機能設定、及びディスプレイのハードウェア情報の取得ができるユーティリティソフトウェアです。
Android	SII Slideshow Setting Utility	スタンバイモードを自由に変更できるユーティリティソフトウェアです。
	SII Printer Utility	ディスプレイの機能設定ができるユーティリティソフトウェアです。
iOS	SII Slideshow Setting Utility	スタンバイモードを自由に変更できるユーティリティソフトウェアです。
	SII Printer Utility	ディスプレイの機能設定ができるユーティリティソフトウェアです。

12.1 Slideshow Setting Utilityでスタンバイモードを変更する

好きな画像を「スライド」として登録するとスタンバイモードをカスタマイズできます。
また、登録している複数枚の「スライド」をスライドショーのように表示できます。



スタンバイモード（初期画面）

◆ 準備

■ Slideshow Setting Utilityのダウンロード

1. Slideshow Setting Utilityをダウンロードしてください。
 - Windowsの場合、プリンタ（RP-F10シリーズ）用のドライバソフトウェアと、ディスプレイ用のドライバソフトウェアは、1つにパッケージされており、その中に本ユーティリティソフトもバンドルされています。ドライバソフトウェアは裏表紙に記載されているダウンロードページからダウンロードしてください。
 - AndroidはGoogle PlayからSII Slideshow Setting Utilityをダウンロードしてください。
 - iOSはApp StoreからSII Slideshow Setting Utilityをダウンロードしてください。

■ 画像の準備

2. スタンバイモードの画像を用意します。画像は横480ピクセル×縦272ピクセル以下の画像（.jpg、.jpeg、または.png）を用意してください。
 - Windows、Androidは任意のフォルダに画像を保存してください。
 - iOSは「写真」アプリに画像を保存してください。

◆ スタンバイモードを変更する

■ 「スライド」の登録

1. Slideshow Setting Utilityを起動して、メニューから「スライドの登録」を選択し、画像を「スライド」としてディスプレイに登録してください。
 - 1枚の「スライド」をスタンバイモードで表示する場合は、スライドの登録時にIDを91で登録してください。
 - 複数枚の「スライド」をスライドショーとしてスタンバイモードで表示する場合は、スライドの登録時にIDを91以外で登録してください。

注意

- ◆ ID80～90はシステムで利用していますので、登録しないでください。

ヒント

- スライドショーを登録するには、複数枚の「スライド」の登録が必要です。
- 準備した画像が横480ピクセル×縦272ピクセルよりも小さい場合、画像以外の部分は白色になります。白色のない表示をするために、横480ピクセル×縦272ピクセルの画像のご使用を推奨します。

◆ スタンバイモードにスライドショーを表示させる

■ 「スライドショー」の登録

1. Slideshow Setting Utilityを起動して、メニューから「スライドショーの登録」を選択し「■ 「スライド」の登録」で登録した「スライド」を表示する順番に並べてください。
2. 「スライド」の並び順や表示時間を設定したら、スライドショーの登録をしてください。

ヒント

- スライドショーの登録画面では、表示する「スライド」の表示順番の並び替え、「スライド」の変更、表示時間の設定、及び登録が簡単に行えます。

12.2 ディスプレイの機能設定を変更する

ディスプレイは使用する条件や用途に合わせて各種の機能設定を行うことができます。設定内容はディスプレイに実装されたフラッシュメモリ内のメモリスイッチに保存されており、機能設定ができるユーティリティソフトウェアにより設定できます。

機能設定ができるユーティリティソフトウェアをダウンロードしてください。

- Windowsの場合、プリンタ（RP-F10シリーズ）用のドライバソフトウェアと、ディスプレイ用のドライバソフトウェアは、1つにパッケージされており、その中に本ユーティリティソフトウェアもバンドルされています。ドライバソフトウェアは裏表紙に記載されているダウンロードページからダウンロードしてください。

設定方法については、DSP-A01用「SII Display Setting Utility for Windows 取扱説明書」を参照してください。

- AndroidはGoogle PlayからSII Printer Utilityをダウンロードしてください。
- iOSはApp StoreからSII Printer Utilityをダウンロードしてください。

機能設定の設定内容は、「16 機能設定内容一覧」を参照してください。

ヒント

- スタンバイモード時にスイッチを長押しすると、簡単なスイッチ操作で下記の機能設定項目を変更できます。
 - Brightness / 明るさ
 - Display Direction / 表示向き
 - Guide Display / ガイド表示

13 ディ스플레이のメンテナンス

■LCDのクリーニング

1. ディ스플레이のUSBケーブルを外してください。
2. 少量のアルコールで湿らせた無塵布で、LCDの汚れを拭き取ってください。

注意

- ◆ LCDの内部にアルコールが侵入しないよう注意してください。故障の原因となります。
- ◆ LCDは乾いた布やティッシュペーパーで拭かないでください。LCDの劣化の原因となります。

14 困った時に

修理を依頼される前に以下のことを確認してください。

■何も表示されない・通信ができない

- ◆ インタフェースのケーブルは正しく接続されていますか。
- ◆ インタフェースのケーブルの仕様は合っていますか。
- ◆ ホスト装置との通信条件は合っていますか。

■ガイドモードでエラーが表示された時

- ◆ プリンタのエラーです。ガイドモードの表示に従ってください。
- ◆ プリンタのエラー詳細については、プリンタの取扱説明書を参照してください。

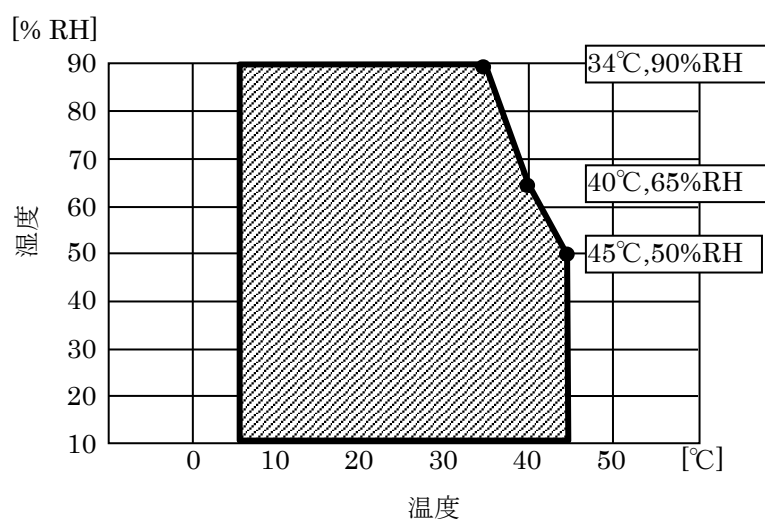
15 仕様

■ディスプレイ仕様

項目	仕様
型名	DSP-A01
スクリーンサイズ	4.3インチ
液晶タイプ	TFT LCD
画素数 (横×縦)	WQVGA (480 px × 272 px)
ピクセルピッチ (横×縦)	0.198 mm × 0.198 mm
表示色	ARGB1555 (16 bit)、RGB565 (16 bit)
輝度	300 cd/m ² 以上 (明るさ選択:100%)
視野角(上/下/左/右)	40°/50°/50°/50° (縦置き)
開閉角度	0° ~ 150°
動作温度	5°C ~ 45°C
相対湿度*1	10%RH ~ 90%RH
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	120 mm × 25 mm × 122 mm*2
質量	約260 g (USBケーブルを除く)
入力電圧	DC5.0 V ±5%
消費電流	待機時 : 最大約0.3 A 動作時 : 最大約0.5 A

*1: 各温度での保証可能湿度は下表の範囲内となります。

*2: 突起部を除く



動作温度湿度範囲

■USBケーブル仕様

(工場出荷時、ディスプレイに接続)

項目	仕様
型名	IFC-U05-1
色	黒
長さ	約300 mm
プラグC1	Series "A" plug
プラグC2	Series "micro-B" plug

■販売対象国

ディスプレイの販売対象国は以下の通りです。

✓：販売対象国

国/地域*	DSP-A01-x1
日本	✓
EU、EFTA、英国	✓
トルコ	✓
USA、カナダ	✓
ブラジル	✓

*：記載国/地域以外での使用可否は弊社営業までご確認ください。

16 機能設定内容一覧

□は初期設定です。

「MS」はメモリスイッチです。

基本設定1

MS	機能	値	
		0	1
1-1~8	明るさ選択 (Brightness)	00000000B : 10% 00000001B : 20% 00000010B : 30% 00000011B : 40% 00000100B : 50% 00000101B : 60% 00000110B : 70% 00000111B : 80% 00001000B : 90% 00001001B : 100% 上記以外: 禁止	

基本設定2

MS	機能	値	
		0	1
4-1	イニシャライズ完了応答選択 (Init. Response)	有効 (Enable)	無効 (Disable)
4-2	表示向き選択 (Display Direction)	180度回転 (Rotate 180deg.)	回転無し (No Rotate)
4-3	ガイド表示選択 (Guide Display)	180度回転 (Rotate 180deg.)	回転無し (No Rotate)
4-4	ガイド表示自動切り替え選択 (Auto Guide Display)	有効 (Enable)	無効 (Disable)
4-5~8	予約済み (Reserved)	-	固定

ヒント

- スタンバイモード時にスイッチを長押しすると、簡単なスイッチ操作で下記の機能設定項目を変更できます。
 - Brightness / 明るさ選択 (MS1-1~8)
 - Display Direction / 表示向き選択 (MS4-2)
 - Guide Display / ガイド表示選択 (MS4-3)
- ユーティリティソフトウェアを利用した機能設定の変更については、「12.2 ディスプレイの機能設定を変更する」を参照してください。

基本設定3

MS	機能	値	
		0	1
5-1	紙無しイベント表示選択 (Paper Empty Event)	有効 (Enable)	無効 (Disable)
5-2	カバーオープンイベント表示選択 (Cover Open Event)	有効 (Enable)	無効 (Disable)
5-3	ハードウェアエラーイベント表示選択 (H/W Error Event)	有効 (Enable)	無効 (Disable)
5-4	ヘッド温度エラーイベント表示選択 (Head Temperature Error Event)	有効 (Enable)	無効 (Disable)
5-5	Vp電圧エラーイベント表示選択 (Vp Voltage Error Event)	有効 (Enable)	無効 (Disable)
5-6	カッタエラーイベント表示選択 (Cutter Error Event)	有効 (Enable)	無効 (Disable)
5-7	BTペアリングイベント表示選択 (Bluetooth Pairing Event)	有効 (Enable)	無効 (Disable)
5-8	予約済み (Reserved)	-	固定

ヒント

- 「基本設定3」はディスプレイがプリンタ接続されている場合に有効です。
プリンタのエラーなどが発生した場合に、ガイドモードで表示させる/表示させないを設定できます。

文字コードテーブル設定

MS	機能	値	
		0	1
8	文字コードテーブル設定 (Character Code Table)	00000000B : USA, Standard Europe (Code Page437) 00000001B : Katakana 00000010B : Multilingual (Code Page850) 00000011B : Portuguese (Code Page860) 00000100B : Canadian-French (Code Page863) 00000101B : Nordic (Code Page865) 00001101B : Turkish (Code Page857) 00001110B : Greek (Code Page737) 00001000B : Latin (Code Page1252) 00001001B : Russian (Code Page866) 00001010B : Eastern Europe (Code Page852) 00001011B : Euro (Code Page858) 00100010B : Cyrillic (Code Page855) 00100101B : Arabic (Code Page864) 00101101B : Central European (Code Page1250) 00101110B : Cyrillic (Code Page1251) 00101111B : Greek (Code Page1253) 00110000B : Turkish (Code Page1254) 上記以外: 禁止	

国際文字選択

MS	機能	値	
		0	1
9	国際文字選択 (International Character)	00000000B : アメリカ (USA) 00000001B : フランス (France) 00000010B : ドイツ (Germany) 00000011B : イギリス (UK) 00000100B : デンマーク I (Denmark I) 00000101B : スウェーデン (Sweden) 00000110B : イタリア (Italy) 00000111B : スペイン I (Spain I) 00001000B : 日本 (Japan) 00001001B : ノルウェー (Norway) 00001010B : デンマーク II (Denmark II) 00001011B : スペイン II (Spain II) 00001100B : ラテンアメリカ (Latin America) 00010001B : アラビア (Arabia) 上記以外: 禁止	



セイコーインスツル株式会社

プリントシステム事業部

千葉県千葉市美浜区中瀬1-8 〒261-8507

電話番号：043-211-1212（直通） ファクシミリ：043-211-8037

ホームページ：<https://www.sii-ps.com>

ダウンロードページ：<https://www.sii.co.jp/sps/download/index.html>

大阪営業所

大阪府大阪市北区豊崎3-2-1 淀川5番館 〒531-0072

電話番号：06-7711-0858（直通） ファクシミリ：06-7711-0856

©本書の内容は、製品の改良に伴い、予告なしに変更することがあります。
